

2015年2月6日  
東日本旅客鉄道株式会社

山田線（宮古・釜石間）の鉄道復旧に関する  
基本合意書及び覚書の締結と着工式について

山田線（宮古・釜石間）の鉄道復旧については、昨年1月に三陸鉄道南北リアス線との一体運営について提案し、その後、岩手県、宮古市、山田町、大槌町、釜石市及び三陸鉄道株式会社と調整を行い、昨年12月26日に受入れの報告を受け大筋で合意したところです。

今回、合意内容について別紙の通り基本合意書及び覚書を締結しました。引き続き、関係者間で協力して早期復旧を進めていきます。

なお、復旧工事にあたり、3月7日（土）に宮古駅周辺で着工式を開催する予定です。詳細は追ってお知らせします。

## 基本合意書及び覚書の内容

### 〔締結者〕

関係自治体（岩手県、宮古市、山田町、大槌町及び釜石市）、三陸鉄道(株)、東日本旅客鉄道(株)

### 〔締結日〕

2015年2月6日

### 〔鉄道による復旧〕

- ・地域に密着した効率的な運営により持続的な鉄道を目指す
- ・JRは山田線を鉄道で復旧し、三陸鉄道は山田線と南北リアス線との一体運営を行う

### 〔鉄道施設の復旧工事〕

- ・原状復旧費用はJR負担
- ・復興まちづくり事業等に伴う増加する復旧費用については、関係自治体等が負担

### 〔鉄道施設等の譲渡〕

- ・JRは鉄道施設及び鉄道事業の用に供する土地を関係自治体に無償譲渡

### 〔移管協力金〕

- ・JRは、30億円を関係自治体に提供
- ※移管協力金の提供時期及び方法については、別途協議

### 〔車両の譲渡〕

- ・JRは運行に必要な新造車両8両又は相当額の金銭を関係自治体に無償提供

### 〔運営の効率化〕

- ・三陸鉄道は鉄道復旧に併せて運営の効率化に努め、JRはこれへの協力として検修設備等を整備

### 〔鉄道施設の強化〕

- ・JRはレール、マクラギ等の鉄道施設の一部について、三陸鉄道と同程度の水準まで強化

### 〔利用促進〕

- ・関係自治体及び三陸鉄道は利用促進を図り、JRは観光キャンペーン等により支援

### 〔人的支援〕

- ・三陸鉄道が人的支援を要請した場合には、JRは支援を行う
- ※人的支援の内容及び方法については、別途協議

### 〔国への支援要請〕

- ・関係自治体、三陸鉄道及びJRは、速やかな鉄道復旧に向け、協力して国に支援を要請